



しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO.17
(通巻200号)
令和元年(2019)
11月15日(金)

『心を磨く』

校長 飯野 博史

11月も中旬となり、虫の声もいつとはなしに衰えてきました。後期中間考査も終了し、ほっと一息といったところでしょうか。

12月15日(日)に「日本を美しくする会・東京掃除に学ぶ会」の協力を得て、「全校トイレ掃除」を実施します。「なぜ子供にトイレ掃除なんかさせるのか」と思った方もいるかもしれません。私は今までに十数回「全校トイレ掃除」を行いました。新宿駅東口街頭掃除、東日本大震災後の宮城県沖金華山での鹿の糞掃除など、「日本を美しくする会」の活動にも参加してきました。「トイレ掃除」はイエローハット創業者 鍵山秀三郎さんの掃除実践から生まれました。「なぜトイレ掃除なのか」…『総合教育技術(2012.12月号)』に掲載された鍵山秀三郎さんのお話を紹介します。

今の日本の教育は、非常にレベルが高いと思います。ただ残念ながら、教育を受ける側の心が整っていないのに、知識だけをどんどん教えていくことで、知識は過剰になるけれど人間性が育たない、という状況が生じているように思います。(中略)

ですから、知識を教えるだけでなく「心を育てる教育」にもっと力を入れれば、日本の教育はより良くなるでしょう。

それでは、心を育てるにはどうすればいいのかというと、良い本をたくさん読んだり、人の話を聞いたりするのもいいですが、一番大事なものは、自分の手足を動かして、実感を通して学ぶことです。

もう一つは、助け合って生きることです。助け合って生きるには、人の欠点ばかり見ていてはだめです。人の良いところを知らなければ助け合うことはできません。

トイレ掃除をすると不思議に人の長所が見えてきます。そして知らず知らずのうちに、助け合っていくようになります。(中略)

手がつけれないほど荒れた学校が、トイレ掃除を徹底することを通して規範意識が育ち、立ち直ったという例はいくつもあります。それはなぜなのでしょう。トイレ掃除をすることから、子どもたちは何を学ぶのでしょうか。それは5つあると思います。

第1に、謙虚になる。これまで授業を妨害したり学校の器物を壊したりしていた生徒が、トイレ掃除に参加するようになってから、穏やかに謙虚になり、物を大切にするようになった例はたくさんあります。

第2に、気づく人になる。ゴミが落ちていると、気づいて拾うようになります。これまで見過ごしていた小さなことに気づくようになります。

第3は、感動の心を育む。人のいやがるトイレ掃除に先生も生徒も一生懸命取り組む姿に感動し、どんどんきれいになることに感動し、その感動を共有できます。

第4は、感謝の心が芽生える。小さなことにも感謝できるようになり、人を思いやれるようになります。

そしてこの4つのことを通して、**第5に、自分の心を磨きます。**自分の心は取り出して磨くことはできないけれど、汚い物を自分の手でピカピカに磨くと、自分の心も浄化されて磨かれていくのです。

すでに「学校をきれいにしよう大作戦 トイレ掃除ボランティア」というご案内を配布しています。事前に班編制をする関係で、11月22日(金)を申し込み締め切りとしています。参加される方は「申込書」の提出をお願いします。八中ホームページからダウンロードできます。

前回実施したときは生徒、教員、保護者、日本を美しくする会の方…総勢約240人にもなりました。「百聞は一見にしかず、百見は一体験にしかず」、たくさんの参加をお待ちしています。

◎生徒の活躍

- ・令和元年度薬物乱用防止ポスターコンクール
(主催：目黒区薬物乱用防止推進協議会)
目黒地区会長賞 ○○○○さん 区報12月5日号に掲載されます
- ・令和元年度中学生の「税についての作文・標語」 (主催：目黒区貯蓄納税組合)
(作文の部) 目黒税務署長賞 ○○○○さん『税の恩返し』
12月に「一日税務署長」を務めることになりました
(標語の部) 優秀賞 ○○○○さん
「税のこと 知れば納税 知らねばNO税」
※ 12/2 目黒区総合庁舎において表彰式があります
- ・令和元年度一茶まつり全国小中学生俳句大会 (主催：炎天寺一茶まつり委員会)
入 選 ○○○○さん 「パタパタと月の道へと這う子亀」
〃 ○○○○さん 「昆虫の黒い侍カブトムシ」
- ・令和元年度東京都学校歯科保健優良校表彰 (主催：東京都学校歯科医会)
目黒区立第八中学校 ※ 日頃からの口腔衛生の取組が評価されました

◎E組 スポーツ交流会

11/14 碑文谷体育館

E組では、大鳥中学校5組とわかたけ学級との「スポーツ交流会」を行いました。特別支援学級連合運動会の代わりに実施しているものです。

楽しい競技で大いに盛り上がりました。「ガンバレ」「ファイト」など一生懸命に応援する姿がうかがえました。休憩時には自己紹介をしたり、鬼ごっこをしたり、交流が深まりました。保護者の皆様にもたくさん応援をいただきました。ありがとうございました。



◎避難所運営訓練

11/14

震度6強の直下型地震発生を想定し、教職員、区職員、地域住民が連携し、避難所の円滑な運営ができるよう、避難所開設の手順の確認や機器の操作について訓練を行いました。約50人が参加し、いざというときの知識を習得しました。

写真は「給食・物資担当班」がアルファー化米の炊き出しを行っているところです。みんな真剣に訓練に参加しました。



◎「学校評価アンケート」ご提出のお礼

保護者対象「学校評価アンケート」にご協力ありがとうございました。回収率約95%でした。全教職員で回覧、集計・分析し来年度の教育活動に活かして参ります。集計結果等は学校だよりでお知らせいたします。